

当院でエンドトキシン吸着療法を受けられた患者さん・ご家族様へ

### 研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】 2015年1月1日～2021年12月31日までの間に、敗血症で入院し、エンドトキシン吸着療法受けた方

【研究課題名】 PMX-DHPの至適導入タイミングの検討：多施設後ろ向き研究

【研究責任者】 日立総合病院 救急集中治療科 中村謙介

【研究の意義・目的】 本研究は、PMX-DHP開始前後の最大血管収縮薬投与量とそのPMX開始との時間差を調査・解析し、生命予後との関係を検討する。

【利用するカルテ情報・資料】 年齢、性別、身長、体重、感染症診断名、合併疾患、重症度、PMX-DHP治療開始・治療中・終了時の血管収縮薬投与量、治療施行日の各種血液検査結果、治療条件。

【研究期間】 2022年4月1日～2024年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】 お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

### 【問合せ先】

京都第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

担当臨床工学技士 岡崎 哲也

電話 075-561-1121(代表)